



図書館だより 上水高校図書館

2021年9月号

長かった夏休み、たっぷり充電できましたか？

9月になってもまだまだ暑い日が続きそうですが、今月は体育祭に文化祭に、楽しい行事が盛りだくさんですね！準備や片付けなどで忙しいと思いますが、ゆっくりしたくなったら涼しい図書館へ足を運んでみてください。図書館ではもうすぐ、毎年先生方が上水生にお薦めの1冊を紹介する「JSB」を展示する時期です。貸出しは早いもの勝ちです！予約もできますよ。お楽しみに・・・！

9月の開館カレンダー

開館時間 8:30~16:40

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

図書館 テーマ展示

- ・ **オリンピック関連本**
- ・ **5~10分で読める短編集**
- ・ **歴代の本屋大賞・芥川賞・直木賞受賞作品**
- ・ **宇宙 NEW!**

図書館からのお知らせ

- ☆ 7月の図書館だよりの中で、次回の新着図書は9月1日に貸出し開始となっていました、9月中旬頃に変更いたします。ご不便をおかけして申し訳ありませんが、もうしばらくお待ちください。
- ☆ 夏休み前に貸出しをした本は、9月1日が返却日でした。まだお持ちの方はお早めのご返却をよろしくお願いいたします。
- ☆ 今まで図書館入口の廊下に貼り出していた東京新聞日曜版に掲載の「大図解 学校の教材に役立つシリーズ」は、今月から記事の内容に関連する本と共に展示することになりました！毎週月曜日に更新しますので、勉強に授業にぜひお役立てください！
- ☆ そろそろJSBを展示する時期です。興味のある人はこまめに図書館をチェックしておきましょう。

今月の新着図書から～司書のおすすめ本

『キッズライクアス』

ヒラリー・レイル

思春期を迎えた自閉症スペクトラム障害の男の子が、友情や恋を経験することで生まれた自分の中の様々な葛藤と向き合い成長していく物語です。自閉症とは治療すべきものなのか、自分以外のものにならなければいけないのか。高校生の男の子マーティンの目線で、一緒に考えてみましょう。

『母ちゃんのフラフープ』

田村淳

著者は様々なテレビで活躍しているお笑いコンビ「ロンドンブーツ1号2号」の田村淳さんです。親との別れはもしかしたら突然来るかもしれない。その時自分はどう受け入れるか。そしてどんなお別れができるのか…自身の母親との別れを描いた物語です。

『私たちの真実—アメリカンジャーニー』

ハリス・カマラ

ハリス・カマラ米副大統領の自叙伝です。アメリカが抱える様々な問題を解決するには、まず「真実」を知らなくてはならないとして社会問題事例も紹介しています。現在のアメリカの牽引者の1人がどう考えているのかが記されている本です。

『心と体がラクになる読書セラピー』

寺田真理子

知識を得るためだけではなく、心を整え力をもらうために本を読んでみませんか。今の自分に合う本の選び方、読み方がわかれば、心と体がラクになる読書となるかもしれません。マンガ、絵本、写真集、実用書、小説など、なんでもいいのです！

～図書館テーマ展示の中から～

『宇宙』

今から52年前のアポロ計画で人類が初めて月に降り立ってから、宇宙への試みは世界的に進んでおり、現在、火星に人類を送り込もうという計画も始まっています。日本では「はやぶさ」が小惑星のサンプルを持ち帰ったり、国際宇宙ステーションの船長に日本人飛行士の星出さんが就任したりと宇宙関連の話題は事欠きません。今月のテーマ展示は「宇宙」です。宇宙開発に関わること、宇宙飛行士のこと、宇宙を題材にした小説などを展示しました。

「続ける力」 若田光一

宇宙飛行士で日本人初の国際宇宙ステーションの船長になった若田光一氏が、子どもの頃から宇宙飛行士として活躍している現在までの経験を踏まえて、人生の教訓をまとめて書かれている本です。その時々で自分の興味の対象をきちんと捉えてそれに向かってとことん努力してきた、その積み重ねで宇宙に4回行くことができたことと記しています。歩みを止めずに続けることで道は拓けること、人の価値は努力の量によって決まることなどが書かれています。